

## 「第2期鹿児島県まち・ひと・しごと

### 創生総合戦略(改定骨子案)」へ意見表明

#### ～災害等に対する中小企業の経営基盤の強化に関し意見表明～

一般社団法人日本損害保険協会鹿児島損保会(会長：大熊 健志 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社鹿児島支店長)では、2023年9月28日に公表された「第2期鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略(改定骨子案)」の意見募集に対し、10月25日付で意見表明を行いました。

当該創生総合計画は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、デジタル・オンラインの活用が進み、テレワークやワーケーションが普及したことで、多地域居住・多地域就労が現実のものとなってきている社会情勢の変化に対応するため、令和4年に改訂された「かごしま未来創造ビジョン」や国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」等を踏まえながら改訂するものです。

鹿児島損保会では、中小企業の経営基盤の強化に関し、「中小企業の新たな事業活動に積極的にチャレンジする経営革新、経営の合理化や経営の安定強化に必要な資金調達、円滑な事業承継などを支援し、中小企業の経営基盤の強化を図る」との方針に賛同する一方、新型コロナウイルスなどの感染症や防災・減災対策についても、経営基盤を強化する必要性があり、経営計画の策定に際しては事業継続力強化計画等の作成支援等も検討いただきたい等、次の意見表明をしております。

#### 《主な意見内容》

#### 8頁 II 取組の方向と具体的な施策 取組方針1 ③企業の「稼ぐ力の向上」

##### ア生産性と付加価値の向上による産業競争力の強化

産学官連携による研究開発やIOT・AIなど先端技術の導入等による生産性と付加価値の向上、企業誘致による産業集積の促進などにより、産業競争力の強化を図る。」について、賛同いたします。

なお、計画上、明文化されていないものの、IOT等の推進とサイバーリスク対策は車の両輪と考えており、同時に推進いただけるものと考えております。

#### 9頁 II 取組方針1 ③ ウ中小企業の経営基盤の強化

中小企業の新たな事業活動に積極的にチャレンジする経営革新、経営の合理化や経営の安定強化に必要な資金調達、円滑な事業承継などを支援し、中小企業の経営基盤の強化を図る。」について賛同いたします。

「主な施策」に記載の「付加価値額を向上させ、経営基盤の強化を図るため、経営計画の策定や経営課題の解決に繋がる支援」に賛成いたします。なお、昨今頻発化する巨大地震や集中豪雨などの自然災害に加え、新型コロナウイルスなどの感染症や防災・減災対策についても、経営基盤を強化する必要性があると考えております。既にご検討いただいているかもしれませんが、経営計画の策定等の支援においては、国が推進する事業継続力強化計画等の作成支援もご検討いただきたくお願いします。

#### 19頁 II 取組方針3 ②安心・安全なくらしづくり

「県民一人ひとりが安全に安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域防災力の強化や防災・減災、防犯、交通安全対策の推進、医療・介護・福祉提供体制の充実などに取り組む。」の趣旨に賛同いたします。

県において地区の特性に応じた地区防災計画は着実に推進(年2地区程度)いただいております。取組方針3「活力があり、安心・安全な暮らし、地域でのつながりがある、かごしまをつくる」による各種施策により、当該計画が様々な地区において推進されることを期待しております。

なお、2021年の熱海市伊豆山土石流災害でも自明のとおり、大規模盛土造成地の安全性確保は人命にも関わる喫緊の課題と考えております。「安全性把握調査の着手率60%(令和7年度)」は、国の示す目標(令和2年12月11日閣議決定)に沿ったものであることは承知しておりますが、更なる着手率の向上とともに、当該調査が完了しない限り、県民は対象地の安全性を把握できないことから、着手率とともに完了率(令和5年3月末時点：全国81市区町村で完了率100%)を評価指標とするべきと思慮いたします。